

本院で膵周囲液体貯留部位に対して内視鏡的ドレナージを

受けられた患者さん・ご家族の皆様へ

～入院時（2014年2月1日～2025年8月12日）のカルテ情報の医学研究への使用の

お願い～

【研究課題名】

膵周囲液体貯留に対する治療奏功に寄与する因子の検討

【研究の対象】

この研究は以下の方を研究対象としています。

2014年2月1日～2025年8月12日に当院で膵周囲液体貯留に対して内視鏡的ドレナージを施行した患者さん

【研究の目的・方法について】

急性膵炎後や膵術後などに膵周囲に液体貯留を伴うことがあります。治療方法として体に負担の少ない内視鏡を用いることが主流となっております。内視鏡的に膵周囲の液体貯留を取り除く方法としてはステントを留置することが一般的ですが、その効果はステントの種類や膵周囲液体貯留の状況などさまざまな因子に左右されます。今回の研究では膵周囲液体貯留に対して内視鏡的ドレナージを施行した症例を検討し、術前での治療効果の予測因子を抽出することを目的としております。

研究期間：実施許可日　～　2032年3月31日

【使用させていただく情報について】

本院におきまして、膵周囲液体貯留に対して内視鏡的ドレナージ治療を受けられた患者さんの診療記録（血液検査結果、画像検査結果等）を医学研究へ使用させていただきたいと思っております。

なお、本研究に患者さんの診療記録を使用させていただくことについては、大分大学医学部倫理委員会において外部委員も交えて厳正に承認され、産業医科大学学長の許可を得て実施しています。また、患者さんの診療記録は、国の定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に従い、特定の個人を識別できないよう加工したうえで管理しますので、患者さんのプライバシーは厳密に守ら

れます。当然のことながら、個人情報保護法などの法律を遵守いたします。

【使用させていただく情報の保存等について】

診療情報については論文発表後10年間の保存を基本としています。保存期間終了後は、診療情報については紙の文書はシュレッダーにて廃棄し、パソコンなどに保存している電子データは復元できないように完全に削除します。

【外部への情報の提供】

本研究で使用する情報は、本研究の研究代表機関である大分大学医学部に集められ解析を行います。なお、大分大学への患者さんの情報の提供については、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。なお、大分大学へ提供する際は、研究対象者である患者さん個人が特定できないよう、氏名の代わりに記号などへ置き換えますが、この記号から患者さんの氏名が分かる対応表は、各研究機関の規程に従って適切に保管・管理します。産業医科大学病院においては、産業医科大学医学部第3内科学の研究責任者が保管・管理します。なお、取得した情報を提供する際は、記録を作成し各共同研究機関で保管します。なお、本研究で収集した情報を本研究の研究組織以外の他の機関へ提供することはありません。

【患者さんの費用負担等について】

本研究を実施するに当たって、患者さんの費用負担はありません。また、本研究の成果が将来医薬品などの開発につながり、利益が生まれる可能性があります。万一、利益が生まれた場合、患者さんにはそれを請求することはできません。

【研究資金】

この研究は、公的な資金である大分大学医学部消化器内科学講座の基盤研究資金を使用します。

【利益相反^{りえきそうはん}について】

この研究は、上記の公的な資金を用いて行われ、特定の企業からの資金は一切使いません。「利益相反」とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭および個人の関係を含みますが、本研究ではこの「利益相反（資金提供者の意向が研究に影響すること）」は発生しません。

【研究の参加等について】

本研究へ診療情報を提供するかしないかは患者さんご自身の自由です。従いまして、本研究に診療情報を使用してほしくない場合は、遠慮なくお知らせ下さい。そ

の場合は、患者さんの診療情報は研究対象から除外いたします。また、ご協力いただけない場合でも、患者さんの不利益になることは一切ありません。なお、これらの研究成果は学術論文として発表することになりますが、発表後に参加拒否を表明された場合、すでに発表した論文を取り下げることはいたしません。

患者さんの診療情報を使用してほしくない場合、その他、本研究に関して質問などがありましたら、主治医または以下の照会先・連絡先までお申し出下さい。

【研究組織】

【大分大学における研究組織】

研究責任者：大分大学医学部 消化器がん先端診療学講座 講師 佐上 亮太

研究分担者：大分大学医学部消化器内科学講座 医員 広島 康久

研究分担者：大分大学医学部放射線科 助教 島田 隆一

【研究全体の実施体制】

研究代表者

研究責任者：大分大学医学部 消化器がん先端診療学講座 講師 佐上 亮太

研究事務局

大分赤十字病院 消化器内科 東 祥史

住所：〒879-5593 大分県由布市挾間町医大ヶ丘1丁目1

連絡先 TEL 097-549-4411

共同研究機関

- ・一般財団法人平成紫川会 小倉記念病院 消化器内科副部長 野口 達也
- ・独立行政法人国立病院機構 佐賀病院 内科 澤瀬 寛典,
- ・地方独立行政法人長崎市立病院機構 長崎みなとメディカルセンター 消化器内科
医長 小松 直弘
- ・鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 消化器疾患・生活習慣病学
特任助教 樋ノ口 真
- ・宮崎大学医学部内科学講座 消化器内科分野 教授 河上 洋
- ・大分三愛メディカルセンター 消化器病・内視鏡センター長 錦織 英史
- ・鹿児島市立病院 消化器内科 医長 中村 義孝
- ・九州大学病院 肝臓・膵臓・胆道内科 講師 藤森 尚
- ・久留米大学病院 消化器病センター 助教 寺部 寛哉
- ・社会医療法人 仁愛会 浦添総合病院 胆膵内科部長 高木 亮
- ・産業医科大学病院 消化器内科・肝胆膵内科 講師 大江 晋司
- ・福岡大学医学部消化器内科学講座 准教授 石田 裕介
- ・公立学校共済組合 九州中央病院 膵臓内科 医長 伊原 諒

- ・長崎大学病院 消化器内科 助教 高橋 孝輔
- ・沖縄県立宮古病院, 消化器内科 部長 新里 雅人
- ・社会医療法人 友愛会 友愛医療センター 消化器内科副部長 知念 健司
- ・沖縄県立中部病院 消化器内科 医長 本部 卓也
- ・大分県立病院 消化器内科・肝胆膵内科 部長 沖本 忠義
- ・大分市医師会立 アルメイダ病院 副院長兼消化器内科 統括部長 福地 聡士
- ・国家公務員共済連合組合 新別府病院 消化器内科部長 後藤 康彦
(個別審査)
- ・日本赤十字社 大分赤十字病院 第二胆膵内科部長 本村 充輝
- ・独立行政法人 国立病院機構 大分医療センター 消化器内科 部長 岡本 和久
- ・独立行政法人 国立病院機構 別府医療センター 消化器内科 宮ヶ原 典

【お問い合わせについて】

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

また研究により得られた結果等の取扱いに関して、当該結果等が研究対象者の健康状態等を評価するための情報として、その精度や確実性が十分であり、研究対象者の健康等にとって重要な事実である場合、研究対象者本人の意向に沿って結果を開示することがあります。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

代表機関の連絡先

住 所：〒879-5593 大分県由布市挾間町医大ヶ丘 1-1

電 話：097-549-4411

担当者：大分大学医学部 消化器がん先端診療学講座 講師

佐上 亮太（さがみ りょうた）

本院連絡先

住 所：〒807-8555 福岡県北九州市八幡西区医生ヶ丘 1-1

電 話：093-603-1611

担当者：産業医科大学医学部 第3内科学講座 学内講師

大江 晋司（おおえ しんじ）